

英国国債ファンド ーギルト10ー (為替ヘッジなし)

【繰上償還 運用報告書(全体版)】

(2024年3月5日から2024年7月16日まで)

第 **20** 期
償還日 2024年7月16日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、主として英国国債に投資することで、信託財産の成長を目指して運用を行いました。ここに当期の運用状況等をご報告いたします。

皆さまのご愛顧ありがとうございました。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2014年9月4日から2024年7月16日まで
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主として英国国債に投資することで、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 英国国債ギルト10・マザーファンド 英国の国債
当ファンドの運用方法	■英国国債ギルト10・マザーファンドへの投資を通じて、主として、英国国債に投資します。 ■英国国債への投資に当たっては、残存期間が最長10年程度までの英国国債に投資し、原則として、各残存期間毎の投資金額がほぼ同額程度となるような運用を目指します。 ■英国国債の実質組入比率は、原則として高位を保ちます。 ■原則として、対円で為替ヘッジを行わないため、為替変動による影響を受けます。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資は行いません。 ■外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 英国国債ギルト10・マザーファンド ■株式への投資は行いません。 ■外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	■年2回(原則として毎年3月および9月の2日。休業日の場合は翌営業日)決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みません。)等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

 **三井住友DSアセットマネジメント**

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

英国国債ファンドーギルト10－（為替ヘッジなし）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		(参考指数) 英国5年国債 回利	公社債比率	純資産額
		税金配分	込金騰落率			
16期 (2022年9月2日)	円 8,480	円 60	% △ 2.5	2.8200	% 98.4	百万円 84
17期 (2023年3月2日)	8,301	60	△ 1.4	3.6710	97.8	83
18期 (2023年9月4日)	9,149	60	10.9	4.7060	97.9	91
19期 (2024年3月4日)	9,726	60	7.0	4.0320	98.6	97
(償還日) 20期 (2024年7月16日)	(償還価額) 10,183.90	0	4.7	3.9390	—	10

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※外国の指数は基準価額への反映を考慮した日付の値を使用しています。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

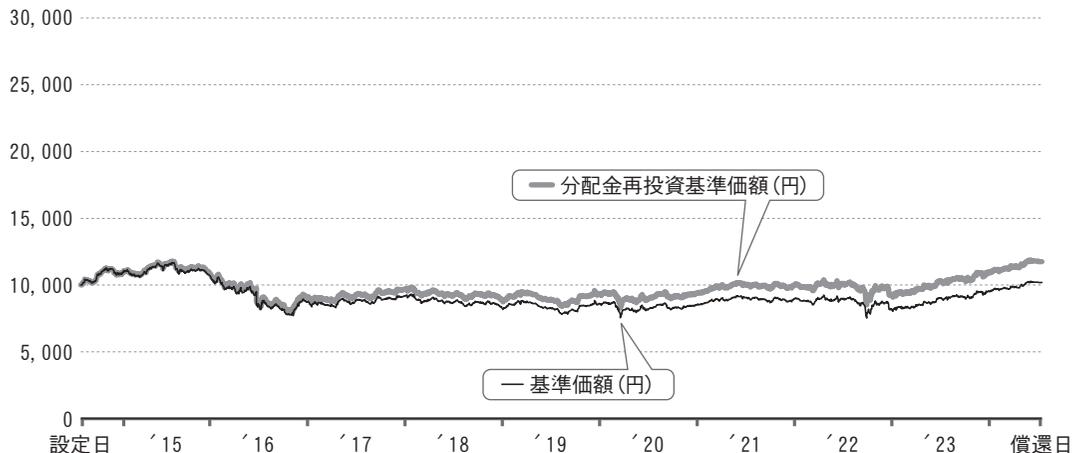
年月日	基準価額	標準価額		(参考指数) 英国5年国債 回利	公社債比率
		騰落率	騰落率		
(期首) 2024年3月4日	円 9,726	% —	% —	4.0320	% 98.6
3月末	9,886	1.6	—	3.8230	98.5
4月末	10,053	3.4	—	4.2030	98.9
5月末	10,182	4.7	—	4.2340	98.8
6月末	10,222	5.1	—	4.0110	—
(償還日) 2024年7月16日	(償還価額) 10,183.90	4.7	—	3.9390	—

※騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

設定以来の運用状況(設定日(2014年9月4日)から償還日(2024年7月16日)まで)

設定以来の基準価額の推移



前期までの運用の概略(設定日(2014年9月4日)から第19期末(2024年3月4日)まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主として、残存期間が最長10年程度までの英国国債に投資し、原則として、各残存期間毎の投資金額がほぼ同額程度となるような運用を行いました。

上昇要因

- ・ 実質的に保有する債券からインカム収入を得たこと
- ・ 2021年以降、BOE（イングランド銀行、中央銀行）が利上げを開始した一方、日銀による緩和的な金融政策が維持されたことで、英ポンド円相場が上昇したこと

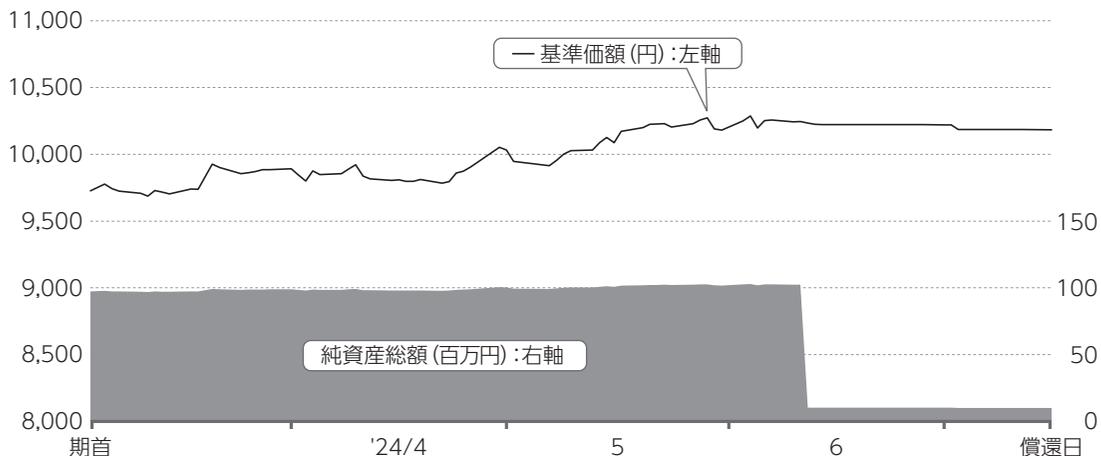
下落要因

- ・ 2016年に英国のEUからの離脱が決定されたことで、英ポンド円相場が下落したこと
- ・ 2021年以降、BOEが利上げを開始したことなどから英金利が上昇（債券価格は下落）したこと

1 運用経過

基準価額等の推移について (2024年3月5日から2024年7月16日まで)

基準価額等の推移



期 首	9,726円
-----	--------

償 還 日	10,183円90銭
-------	------------

騰 落 率	+4.7%
-------	-------

※当ファンドは英国5年国債利回りを参考指数としているため、基準価額等の推移のグラフに併記していません。

基準価額の主な変動要因 (2024年3月5日から2024年7月16日まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主として、残存期間が最長10年程度までの英国国債に投資し、原則として、各残存期間毎の投資金額がほぼ同額程度となるような運用を行いました。

上昇要因

- 実質的に保有する債券からインカム収入を得たこと
- 日本と英国の金利差が意識されたことなどから、英ポンド円相場が上昇したこと

投資環境について (2024年3月5日から2024年7月16日まで)

英国の金利は、一進一退となりました。為替市場では、英ポンドは円に対して上昇しました。

英国債券市場

英国の長期金利(10年国債利回り)は、一進一退となりました。

英国では、3月には賃金や消費者物価指数の伸びの鈍化が見られたことで、金利は低下(債券価格は上昇)しましたが、4月には賃金や消費者物価指数が市場予想を上回る結果となったことで金利は上昇しました。その後は、主要国金利の影響を受けつつ、金利はもみ合う展開となりました。

為替市場

英ポンド円相場は、上昇しました。日銀が緩和的な金融環境を継続する中、日本と英国の金利差が意識されたことなどから、英ポンド高・円安となりました。

ポートフォリオについて (2024年3月5日から2024年7月16日まで)

当ファンド

期初より主要投資対象である「英国国債ギルト10・マザーファンド」を、高位に組み入れました。ただし、償還を控えて安定運用に移行しました。

英国国債ギルト10・マザーファンド

期初より残存期間が最長10年程度までの英国国債に投資するとともに、各残存期間1年毎の投資金額がほぼ同額程度となるように維持しました。ただし、償還を控えて安定運用に移行しました。

ベンチマークとの差異について (2024年3月5日から2024年7月16日まで)

当ファンドは運用の指標となるベンチマークを設けておりません。英国5年国債利回りを参考指数としているため、当ファンドの基準価額の騰落率との対比をしておりません。

分配金について (2024年3月5日から2024年7月16日まで)

償還のため、該当事項はございません。

2 今後の運用方針

償還のため、該当事項はございません。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

英国国債ファンドーギルト 10 - (為替ヘッジなし)

1万口当たりの費用明細 (2024年3月5日から2024年7月16日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	17円	0.173%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数/年日数) 期中の平均基準価額は10,027円です。
(投信会社)	(8)	(0.081)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
(販売会社)	(8)	(0.081)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(1)	(0.012)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	-	-	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料/期中の平均受益権口数
(株式)	(-)	(-)	売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(c) 有価証券取引税	-	-	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税/期中の平均受益権口数
(株式)	(-)	(-)	有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(公社債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(d) その他費用	3	0.034	その他費用＝期中のその他費用/期中の平均受益権口数
(保管費用)	(3)	(0.034)	保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(-)	(-)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
(その他)	(-)	(-)	その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	21	0.208	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

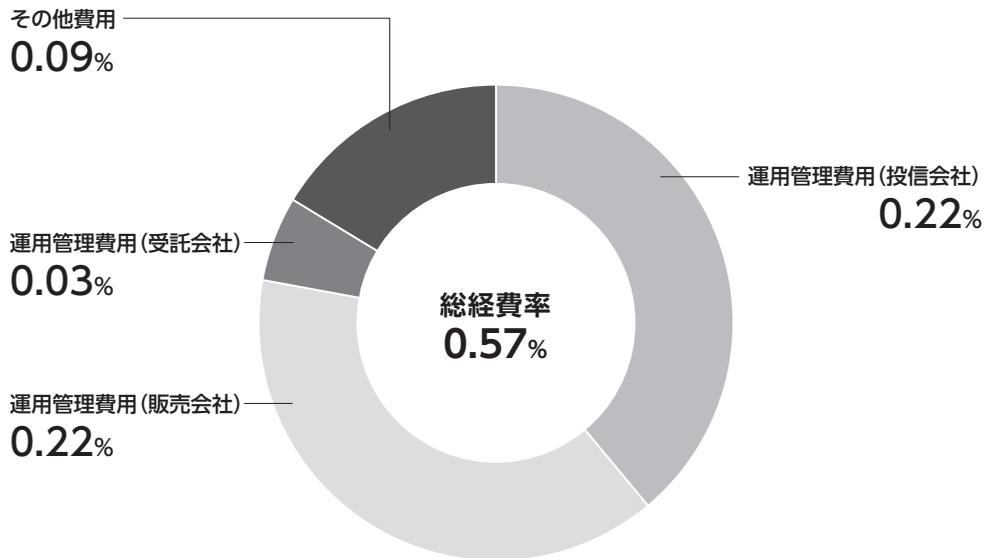
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率 (年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値 (小数点以下第2位未満を四捨五入) です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額 (原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。) を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額 (1口当たり) を乗じた数で除した総経費率 (年率換算) は0.57%です。

英国国債ファンドーギルト10 - (為替ヘッジなし)

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2024年3月5日から2024年7月16日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
英国国債ギルト10・マザーファンド	千口 -	千円 -	千口 83,256	千円 102,471

■ 利害関係人との取引状況等 (2024年3月5日から2024年7月16日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2024年3月5日から2024年7月16日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2024年7月16日現在)

親投資信託残高

種 類	期 首(前期末)	期 末		
	口 数	口 数	評 価	額
英国国債ギルト10・マザーファンド	千口 83,256	千口 -		千円 -

■ 投資信託財産の構成

(2024年7月16日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等、 そ の 他	千円 10,317	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	10,317	100.0

■ 資産、負債、元本及び償還価額の状況

(2024年7月16日現在)

項 目	償 還 時
(A) 資 産	10,317,468円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	10,317,447
未 収 利 息	21
(B) 負 債	133,566
未 払 信 託 報 酬	133,566
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	10,183,902
元 本	10,000,000
償 還 差 損 益 金	183,902
(D) 受 益 権 総 口 数	10,000,000口
1 万 口 当 たり 償 還 価 額 (C / D)	10,183円90銭

※当期における期首元本額100,000,000円、期中追加設定元本額0円、期中一部解約元本額90,000,000円です。

※上記表中の償還差損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり償還価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2024年3月5日 至2024年7月16日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	21円
受 取 利 息	21
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	591,382
売 買 益	5,260,814
売 買 損	△4,669,432
(C) 信 託 報 酬 等	△ 133,566
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	457,837
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△1,110,128
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	836,193
(配 当 等 相 当 額)	(496,005)
(売 買 損 益 相 当 額)	(340,188)
(G) 合 計 (D + E + F)	183,902
償 還 差 損 益 金 (G)	183,902

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

英国国債ファンドーギルト 10 - (為替ヘッジなし)

■ 投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2014年9月4日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2024年7月16日		資産総額	10,317,468円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減又は追加信託	負債総額	133,566円
受益権口数	1,000,000口	10,000,000口	9,000,000口	純資産総額	10,183,902円
元本額	1,000,000円	10,000,000円	9,000,000円	受益権口数	10,000,000口
				1万口当たり償還金	10,183円90銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
	円	円	円	円	%
第1期	1,739,865,782	1,916,051,866	11,013	100	1.00
第2期	1,383,207,101	1,516,273,941	10,962	100	1.00
第3期	3,464,671,023	3,366,452,426	9,717	100	1.00
第4期	1,081,180,450	922,701,813	8,534	100	1.00
第5期	605,075,222	516,876,339	8,542	60	0.60
第6期	288,585,465	250,256,566	8,672	60	0.60
第7期	100,000,000	86,811,133	8,681	60	0.60
第8期	100,000,000	85,041,002	8,504	60	0.60
第9期	100,000,000	87,891,513	8,789	60	0.60
第10期	100,000,000	78,545,032	7,855	60	0.60
第11期	100,000,000	83,543,945	8,354	60	0.60
第12期	100,000,000	86,226,580	8,623	60	0.60
第13期	100,000,000	87,907,720	8,791	60	0.60
第14期	100,000,000	89,135,997	8,914	60	0.60
第15期	100,000,000	87,588,027	8,759	60	0.60
第16期	100,000,000	84,795,198	8,480	60	0.60
第17期	100,000,000	83,011,207	8,301	60	0.60
第18期	100,000,000	91,490,799	9,149	60	0.60
第19期	100,000,000	97,261,633	9,726	60	0.60

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

英国国債ギルト10・マザーファンド

第 20 期 (2024 年 3 月 5 日から 2024 年 7 月 12日まで)

信託期間	2014年9月4日から2024年7月12日まで
運用方針	■主として、残存期間が最長10年程度までの英国国債に投資し、原則として、各残存期間毎の投資金額がほぼ同額程度となるような運用を目指します。 ■組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数) 英国5年 国債利回り	公社 組入比	債 率	純資 産額
	期騰	落率				
16期 (2022年9月2日)	円	%	2.8200		%	百万円
17期 (2023年3月2日)	9,908	△ 2.3	3.6710		98.5	84
18期 (2023年9月4日)	9,793	△ 1.2	4.7060		97.8	82
19期 (2024年3月4日)	10,890	11.2	4.0320		98.0	91
19期 (2024年3月4日)	11,676	7.2	4.0320		98.6	97
(償還日) 20期 (2024年7月12日)	(償還価額) 12,247.01	4.9	3.9220		—	10

※外国の指数は基準価額への反映を考慮した日付の値を使用しています。

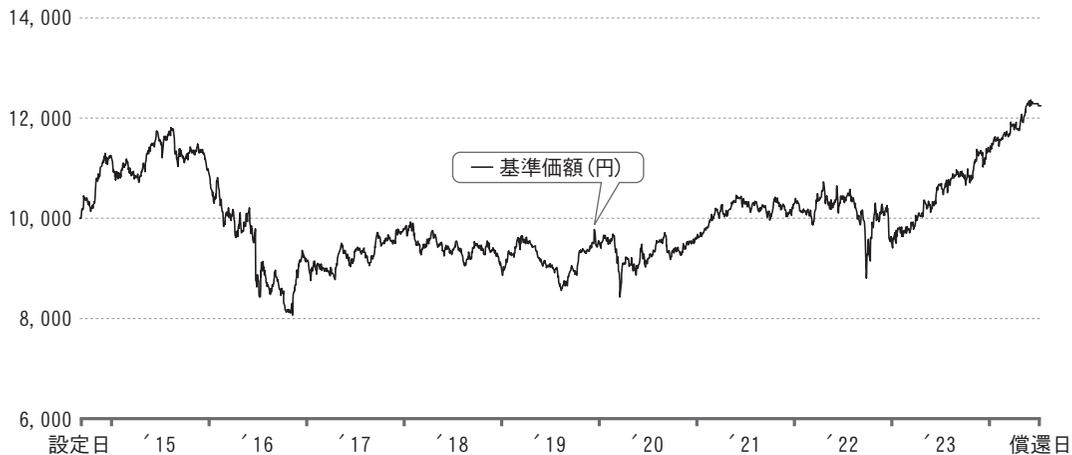
■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		(参考指数) 英国5年 国債利回り	公社 組入比	債 率
	騰	落率			
(期首) 2024年3月4日	円	%			%
3月末	11,676	—	4.0320		98.6
4月末	11,872	1.7	3.8230		98.5
5月末	12,077	3.4	4.2030		98.9
6月末	12,237	4.8	4.2340		98.8
6月末	12,289	5.3	4.0110		—
(償還日) 2024年7月12日	(償還価額) 12,247.01	4.9	3.9220		—

※騰落率は期首比です。

設定以来の運用状況(設定日(2014年9月4日)から償還日(2024年7月12日)まで)

設定以来の基準価額の推移



前期までの運用の概略(設定日(2014年9月4日)から第19期末(2024年3月4日)まで)

当ファンドは、主として、残存期間が最長10年程度までの英国国債に投資し、原則として、各残存期間毎の投資金額がほぼ同額程度となるような運用を行いました。

上昇要因

- ・保有する債券からインカム収入を得たこと
- ・2021年以降、BOE（イングランド銀行、中央銀行）が利上げを開始した一方、日銀による緩和的な金融政策が維持されたことで、英ポンド円相場が上昇したこと

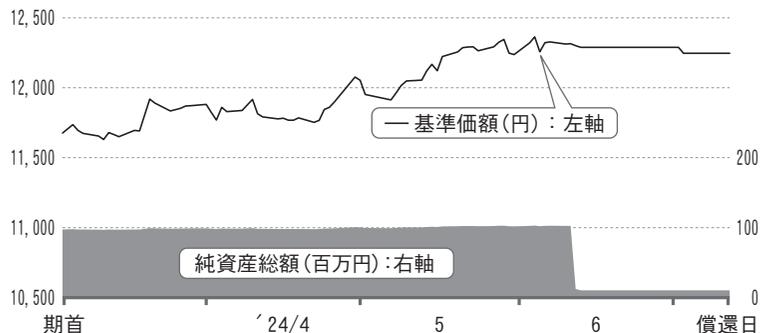
下落要因

- ・2016年に英国のEUからの離脱が決定されたことで、英ポンド円相場が下落したこと
- ・2021年以降、BOEが利上げを開始したことなどから英金利が上昇（債券価格は下落）したこと

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2024年3月5日から2024年7月12日まで）

基準価額等の推移



期首	11,676円
償還日	12,247円1銭
騰落率	+4.9%

※当ファンドは英国5年国債利回りを参考指数としているため、基準価額等の推移のグラフに併記しておりません。

▶ 基準価額の主な変動要因（2024年3月5日から2024年7月12日まで）

当ファンドは、主として、残存期間が最長10年程度までの英国国債に投資し、原則として、各残存期間毎の投資金額がほぼ同額程度となるような運用を行いました。

上昇要因

- ・保有する債券からインカム収入を得たこと
- ・日本と英国の金利差が意識されたことなどから、英ポンド円相場が上昇したこと

▶ 投資環境について（2024年3月5日から2024年7月12日まで）

英国の金利は、一進一退となりました。為替市場では、英ポンドは円に対して上昇しました。

英国債券市場

英国の長期金利（10年国債利回り）は、一進一退となりました。

英国では、3月には賃金や消費者物価指数の伸びの鈍化が見られたことで、金利は低下（債券価格は上昇）しましたが、4月には賃金や消費者物価指数が市場予想を上回る結果となったことで金利は上昇しました。その後は、主要国金利の影響を受けつつ、金利はもみ合う展開となりました。

為替市場

英ポンド円相場は、上昇しました。日銀が緩和的な金融環境を継続する中、日本と英国の金利差が意識されたことなどから、英ポンド高・円安となりました。

▶ ポートフォリオについて（2024年3月5日から2024年7月12日まで）

期初より残存期間が最長10年程度までの英国国債に投資するとともに、各残存期間1年毎の投資金額がほぼ同額程度となるように維持しました。ただし、償還を控えて安定運用に移行しました。

▶ **ベンチマークとの差異について（2024年3月5日から2024年7月12日まで）**

当ファンドは運用の指標となるベンチマークを設けておりません。英国5年国債利回りを参考指数としているため、当ファンドの基準価額の騰落率との対比をしておりません。

2 今後の運用方針

償還のため、該当事項はございません。

■ 1万口当たりの費用明細 (2024年3月5日から2024年7月12日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) その他費用 (保管費用)	10円 (10)	0.080% (0.080)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送入金・資産の移転等に要する費用
合計	10	0.080	

期中の平均基準価額は12,045円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2024年3月5日から2024年7月12日まで)

公社債

			買付額	売付額
外国	イギリス	国債証券	千イギリス・ポンド 2	千イギリス・ポンド 505

※金額は受渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

■ 利害関係人との取引状況等 (2024年3月5日から2024年7月12日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2024年3月5日から2024年7月12日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2024年7月12日現在)

償還日現在の組入れはありません。

■ 投資信託財産の構成

(2024年7月12日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等、 そ の 他	10,266	100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	10,266	100.0

■ 資産、負債、元本及び償還価額の状況

(2024年7月12日現在)

項 目	償 還 時
(A) 資 産	10,266,085円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	10,266,005
未 収 利 息	80
(B) 負 債	—
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	10,266,085
元 本	8,382,524
償 還 差 損 益 金	1,883,561
(D) 受 益 権 総 口 数	8,382,524口
1 万 口 当 たり 償 還 価 額 (C / D)	12,247円1銭

※当期における期首元本額83,256,485円、期中追加設定元本額0円、期中一部解約元本額74,873,961円です。

※上記表中の償還差損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は、英国国債ファンド「ギルト10」(為替ヘッジなし)8,382,524円です。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり償還価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2024年3月5日 至2024年7月12日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	469,360円
受 取 利 息	469,360
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	4,850,947
売 買 益	5,244,337
売 買 損	△ 393,390
(C) そ の 他 費 用 等	△ 62,550
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	5,257,757
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	13,956,843
(F) 解 約 差 損 益 金	△17,331,039
(G) 合 計 (D + E + F)	1,883,561
償 還 差 損 益 金 (G)	1,883,561

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。